第2740地区 創立／1990年9月29日 認証／1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：四元 清安／副会長：大久保 厚司／幹事：前田 眞澄



RI 2012～2013年度テーマ
奉仕を通じて平和を

2012～2013 年度クラブスローガン

集う仲間への感謝・新しい出会い
友情の輪がロータリーの力

〒857-0872長崎県佐世保市上京町3-2セントラルホテル佐世保419号室 TEL.0956-25-5595 FAX.0956-25-3445 Mail.chuo-rc@theia.ocn.ne.jp

本日の出席率８０．４%: 会員数４１名・出席３１名・欠席８名・出席規定免除会員（２） ２名・ビジター ０名
前々回の修正出席率１００%: 出席２８名・メークアップ１１名・出席規定免除会員（２） １名

会長挨拶／四元 清安君



皆さんこんにちは。ハッピーFMに福田パスト会長が出演されました。川島会員の司会のもと先生の夢はという質問に「学生になる」ことと答えられました。先生の夢が「学生になる」こととは知りませんでした。

4月5日～4月6日地区大会参加から、4月11日～4月13日釜山蓮山ロータリークラブ公式訪問に行ってまいりました。身の危険も顧みず公式訪問に参加していただいた会員の皆様に感謝申し上げます。日本のマスコミの報道で韓国はそうとう混乱しているのかと思っておりましたが、釜山もソウルも一般市民は普段と変わらない生活をしていたように感じました。通訳いわく一般の人はそんなに深刻に考えていないとのことでした。翌日の市内観光後のソウルの夜の食事会で焼酎を飲みすぎまともに歩けなかったこと、ご迷惑をおかけした会員にはお詫び申し上げます。また最終日行ったバジュのアウトレットが国境近くの板門店展望台まで車で15分ぐらいで行ける所にあったとは知りませんでした。ともあれ滞在期間中、北朝鮮のミサイル発射もなく参加者全員無事に帰ってまいりました。お世話して頂いた宮崎正典国際交流委員長、井上亮国際奉仕副委員長、有難うございました。

また三宅島、東北地方、先日は淡路島と地震が続いております。東日本大震災の復興もままならない時期に大きな地震が起こらないことを願っております。それより、ボストンマラソンで爆弾テロが起こりました。国際ロータリーのテーマ「奉仕を通じて平和を」とあります。これ以上世界の平和を乱す、国際的なテロが起こらないことを祈念いたします。

最後に釜山蓮山ロータリークラブの22周年記念式典で、7回目の姉妹締結調印をしてまいりました。また無謀にも式典において韓国語で挨拶をしてまいりました。私の韓国語での発音が理解できたかどうか今でも心配です。なにはともあれ何の責任も取ることなく帰ってこれたことに感謝しております。会長挨拶を終わります。

Report 幹事報告／前田 眞澄君

1．例会変更

佐世保東南ロータリークラブ
4月24日（水）12：30→19：00～
里仙 夜の例会のため

佐世保ロータリークラブ
5月 1日（水）休会 定款第6条第1節により

佐世保東ロータリークラブ
5月 2日（木） 休会 定款第6条第1節により

有田ロータリークラブ
4月30日（火） 休会 定款第6条第1節により
5月 7日 （火）休会 定款第6条第1節により

2．来　　信

・国際ロータリー
ザ・ロータリアン 4月号の送付

・地区大会事務局
地区大会への出席・協力のお礼

・佐世保東南ロータリークラブ
第7回市内ロータリークラブ会長・幹事会議事録

・国際親善させぼ桜まつり実行委員会
第6回国際親善させぼ桜まつりのお礼

3．伝達・通知

○ 特にありません。

《クラブ管理委員会・ロータリー情報》
坂井智照クラブ管理委員長
「ロータリーの徽章」

ロータリーの徽章は、国際ロータリーが所有する商標で、全世界でその権利が守られています。ロータリーの徽章に加え、「ロータリー」「ロータリークラブ」といった言葉も国際ロータリーの商標として60カ国以上で登録されており、登録されている地域の数は年々増加しています。

ロータリーの初期の徽章は、ワゴン車の車輪（動きを表す風が描かれている）のシンプルなデザインでした。これはシカゴロータリークラブ会員で彫刻家であったモンターグ M. ベアにより1905年に考案されたものです。この徽章は「文明と運

週報制作：出席・会報委員会／馬場 貴博、芥川 浩一郎、崎元 英伸、川島 千鶴、宮崎 正典、香月 章彦

動」を表しており、当時のロータリークラブの多くが同様の車輪を使うようになりました。

現在の徽章は1924年に採択されたもので、24の輪歯と5本の輻に、実用性の表れである楔穴が加えられました。徽章の正式な仕様は1929年の国際大会で決定されたものです。

徽章の適切な使用

（「RI 視覚的イメージのための手引き」より）

ロータリーの公式色

ロータリーの公式色は、ロイヤルブルーおよび金色またはメタリックゴールドです。ウェブサイト、四色刷りの出版物、その他の全色表示が可能な媒体では、徽章は公式色で表示される必要があります。

徽章の特別な使用

エンボスや箔押しには、左右反転したロゴファイルを使用することができます。ロータリーは刺繍用のファイルは提供しません。ブロンズ製プラークなど立体的な徽章を制作する場合には、手続要覧の寸法仕様に従ってください。

背　景

2色のロータリー徽章が白または淡色の背景に表示される場合は、徽章をはっきりさせるために、歯車の外側にロイヤルブルーの輪郭を付けてください。背景が濃い色の場合は、ブルーの輪郭を外してください。どちらのバージョンも国際ロータリーのウェブサイト（www.rotary.org）からダウンロードすることができます。白抜きで使用する以外の単一色の徽章には、常に輪郭を付けてください。歯車が見難くなったり、歪んで見えたりするような複雑なグラフィックや写真の上にロータリーの徽章を配置しないでください。寸法徽章は常に認識できる大きさに複製してください。認識できる最小限のサイズはウェブサイトでは 45 ピクセル、印刷物では 0.5 インチ（12.7mm）です。

committee 委員会報告

宮崎正典 国際交流委員長

4月11日（木）～4月13日（土）まで、釜山蓮山ロータリークラブ公式訪問に17名で行ってまいりました。

南部建 中央会幹事

4月21日（日）市内8RC親睦ゴルフ大会が行われます。皆様奮ってご参加ください。

(^_^) ニコニコボックス

山口二郎第６グループガバナー補佐

本日をもって最後の補佐訪問となりました。ご協力の程、有り難うございました。今後とも何卒宜しくお願いいたします。

四元清安会長、大久保厚司副会長、前田眞澄幹事

先週4月11日から13日にかけまして、釜山蓮山ロータリークラブに総勢17名で行って来ました。無事帰って来られました。出発前日までいろんな方より「本当に行くのか」とか「帰ってこれないぞ」とか励ましとおどしの言葉を頂きました。でも帰って来られたことにニコニコします。本日は山口二郎第6グループガバナー補佐の本年度最後のご訪問を歓迎いたします。

会員一同

山口二郎 第6グループガバナー補佐のご来訪を歓迎いたします。。

前田眞澄幹事

誕生日の祝いと結婚記念日のお祝いとダブルでのお祝いありがとうございました。誕生日はたいしたことはないのですが、結婚記念日は家では盛大にやらされることになると思います。

南部建君

先日、義父の告別式にお参りいただきました皆様、大変感謝申し上げます。突然だったので、皆様にはご挨拶も出来ずに申し訳ありませんでした。

山瀧正久君

今月は38回目の結婚記念日です。気持ちを若くしていきます。よろしくお願いします。

西村浩輝君

今月の結婚記念日祝いの花、ありがとうございます。いつものように妻は喜んでくれると思います。ロータリーに感謝します。ありがとうございます。

田端茂君

財布の中身を見たら、千円余っていたのでニコニコします。

宮崎正典君

1）3月に結婚記念日祝いを頂き、ありがとうございました。
2）先日の釜山蓮山ロータリークラブ公式訪問では総勢 17 名で行って来ました。不手際等、多数ありましたことをお詫びいたします。しかし、本当に楽しい旅でした。参加していただいた皆様に感謝です。

池永隆司君

4月13日、33回目の結婚記念日のお花を頂き、ありがとうございました。

本日の合計	53,000 円
本年度の累計	775,000 円

本日の卓話

■ 第４回ガバナー補佐訪問 ■

第6グループガバナー補佐
山口二郎様

《ＲＩ会長のテーマ『奉仕を通じて平和を』考える》



本日の訪問で、補佐として最後の訪問となります。そこで、本日はしめくくりとして、今年度のRI 会長（田中作次氏）のテーマである『奉仕を通じて平和を』を再び思い起こして、お話をさせていただきます。

「平和」という言葉の意味が誰にでも理解できるものと考えますか？「平和」と一言で申しましても、ロータリーソングにもあるような「世界の久遠の平和」となると非常に底の深い、また広い意味が感じられます。いわゆる相対語として、「紛争」「戦争」なるものが無くなれば、自ら「平和」が生まれるという誠に単純なもののようですが、そう簡単なものではありません。

まずはせめて我が国は平和でありたいという願いが、世界の国々及び国民の自覚が必須の条件であろうと考えます。しかし、これも容易に達成することはできません。「一国平和主義」といわれのない言葉で、平和主義が幻のようにはばかられることが多いのが我が国の現状ではないかと感じられる場合が多々あります。

そもそも国の平和というものは、それを構成する国民の幸福感と連帯が基礎であるべきで、さらにそれをつきつめると家庭の平和、親子の情というものが成り立つ事によって、一家が守られ、幸福な生活が生まれるものです。これらによって地域の平和、国の平和が保たれ、ひいては世界の平和に貢献するのではないでしょうか。世界では一部で民族間の争いにより、その国全体が戦争状態にあり、それは誠に悲しい限りです。

そこで、一国平和主義では世界の平和は保てないと第三国の介入があり、逆にこれがさらに紛争を大きくし、その国の国民が苦難を強いられている状況です。これ以上話すと政治問題に口をはさむことになりますので遠慮しますが、平和の基礎は国の平和もさることながら、国を構成する人類の幸福につきると思います。確かに最近では学校などでも暴力はいけない等の話が持ち上がっておりますが、なかには「話でわからないなら、力で」という考えをお持ちの方もおられます。人それぞれの考えがありましょうが、少なくとも国家間の争いだけは絶対にあってはならないと、戦中、戦後を生きてきた人間として深くそうかんじます。（勝者も敗者もない国民の不幸が残るだけ）

RI 会長の『奉仕を通じて平和を』のテーマは、そういうところの考えがおありなのではないかと私なりに考えております。

《ちょっといい話》

皆様、今回で4回目の最終訪問となりますが、実質は2回目、しかも第1回目は原稿を用意し事前にお渡ししておりましたものの、緊張のあまり要領を得ない話になってしまい、大変申し訳なく思っております。そこで、今回は話の概要をあげて、それに従って話を進めてまいりたいと思っております。

（概要）

1. 2年ほど前のある週刊誌のなかに、ちょっと気を留めたタイトルがありました。そのタイトルは「親の体を洗ったことがあるか」というものでした。その記事の内容は、ある有名な政治評論家の先生でしたので、なんとなく目を通しました。

2. その記事の内容に入る前には、次のような前置きが述べられておりました。「ちょっといい話に巡り合うことがたまにある。そんな時はこの世の中まんざら捨てたものじゃないとしばらく気分がいい。そんな話題が二つある。いずれも青年にまつまる実話だが、ほのぼのとした気持ちにさせられた。」

第一話「親の体を洗ったことがあるか？」

ある大会社での入社試験にまつわる話題で、試験官である社長の言動と受験者である青年Aとのやりとり、加えてその母親の対応について三者三様の人間模様が非常にデリケートに書かれておりました。私自身、この話には非常に感銘を受け、このような良い話はただ一人で詰め込むのはもったいないといろいろな人との会話のなかで話題にしたほどでした。（詳細は私の口からお話させていただきます。）

ある大会社の入社試験でのことです。青年Aとしておきます。Aは筆記試験をすませ、口頭試験を受けることになりました。当日、面接室に入っていくと正面に四、五人の試験官が構え、真ん中に社長が座っていました。その社長がのっけに「君は生まれてから今までに、親の体を洗ったことはあるかね」と尋ねたのであります。Aはびっくりしました。準備していた社会学でも経済学でもありません。「いいえ、あんまぐらいならしましたが、体は洗ったことはありません」「そうか、君はお父さんを早く亡くして母ひとり子ひとりだったね」「はい、そうです」「それじゃ、今日帰ったら、お母さんの体をどこでもいいから洗ってあげなさい。その上で明日改めて面接をする。今日はもう帰りたまえ」となりました。

Aは面食らいました。何のことかわかりません。しかしどうしてもあの会社に入りたい。母親は反物の行商をしていました。そうだ、おふくろは足が汚れているだろう。足なら簡単にすむ。足を洗おうとAは思い、家に帰るとお湯を沸かして母親の帰りを待っていました。母親が帰ってくるとAは「今日は母さんの足を洗ってあげるよ」と言いましたが、母親は相手にしません。日頃、母親を罵倒してばかりいる親不孝息子が急に何をというわけです。「自分の足は自分で洗うわよ」「母さん、実は今日、会社に口頭試験を受けに行ったら、変な社長がいてね、母さんのどこでもいいから洗えって言うんだ。だから母さん、すまな

いけど洗わせてくれ」「それじゃしようがないわね」と母親は言って、息子が用意したお湯の中に足をつけました。Aはしゃがんで母親の足を握りました。母親は女であるから、足は細くて柔らかくてきゃしゃだろうと想像していましたが、そうではなく石のように堅くごつごつしていました。Aの胸に熱いものが込み上げてきました。母親の足を握りしめたまま、おいおい声を上げて泣きました。男泣きに泣いたということです。

翌日、Aは会社に行って社長に言いました。「社長さん、私は大学まで出してもらいましたが、誰一人親の恩について教えてくれませんでした。ありがとうございました。もう私はこの会社に採用されなくても結構です。生涯母親を大事にしていきていこうと思います。

親の体を、私も洗ったことがありません。洗おうにも、もういません・・・。

第二話「奉仕精神が希薄な現代、今求められる『アルタ』」

青年Bはある時「布施」の大切さを聞かされます。布施とは仏教用語で功徳を積むことです。お釈迦様は布施行のなかで三つの布施を説いています。

①体を使って行う身施
②財産を使う財施
③仏法の大切さを説く法施。

青年Bは町工場に勤めていました。自分にもなにか出来る布施はないだろうかと考えていましたが、乏しい収入で財施はままなりません。そこで思いついたのが身施でした。Bの住む長屋では雨が降ると、前の路地が水浸しでぬかるみになり住人たちが困っていました。Bの務める工場では石炭を燃やしていたので、その燃えカス（コークス）がたくさんありました。Bはそのコークスを風呂敷につめて、毎日路地にまくようになりました。毎日、風呂敷一杯をまき続けたのです。三ヶ月もすると路地は雨が降っても安心して歩けるようになりました。これによって住民たちは非常に助かりました。さらにはこのきれいになった路地を見てびっくりした長屋の家主が、自身の家主としての不徳を感じ、あらためてきれいな舗装を完成したのです。Bの身施によって家主の財施を呼び起こしたのでした。

「アルタ」という言葉はインドの古い言葉で、日本語で「…のために」という意味です。「それがみんなのためになるかどうか」は、ロータリーの四つのテストに合致する言葉そのものなのです。

国際ロータリー第２７４０地区　地区大会報告　坂井智照君

4月5・6日開催されました地区大会のご報告です。地区に出向している関係上、運営のお手伝いをさせて頂きましたが、部署は「登録委員会」でした。第2740地区会員 1,186名、地区外ロータリアン出席者25名　計 1,211名のご参加をいただきました。来年は当クラブチャーターメンバーであります塩澤恒雄ガバナーの下、地区大会が開かれます。色々と個々ご都合はあられると思いますが、多くの会員のご出席をお願い致します。

memo





ＳＡＡ：田端茂君
次回例会／４月２５日１２：３０～
次回献立／季節魚煮付と野菜炊き、酢の物、汁